

## 令和7年度 校長挨拶

この4月から勝間田小学校の校長になりました藁科昌樹です。  
どうぞ、よろしくお願いいたします。

私は、これまで中学校の勤務が中心でしたので、小学校に勤めるのは初めてになります。毎日がとても新鮮で、勝小にはいいところがたくさんあると感じていますが、特に3つのことが素敵だな、と感じています。

1つめは、「子供たちが素敵だな」ということです。素直でかわいい子供たちを見ていると、この子供たちの人生が、幸せなものであってほしいと願わずにはられません。99人の子供たちは、私の宝物です。お子様の成長を職員一同、全力でサポートしていきたいと思っています。

2つめは、「保護者や地域の皆さんが素敵」だということです。皆さんが学校に対して協力的で、温かく見守ってくださることは、とてもありがたいことです。保護者や地域の皆さんの力は、子供たちの力になるだけでなく、職員の力にもなります。本年度も、変わらぬ御支援、御協力をお願いします。

3つめは、「職員が素敵」だということです。自分の学校の職員の自慢をするのは適切ではないかもしれませんが、私は勝小の先生方は、本当に素敵な職員集団だと感じています。どの職員も子供たちを温かく見守り、子供のよさを見つけ、伸ばす指導を大切にしています。職員室はいつ

も朝から笑顔と笑いにあふれ、みんな仲良しで、1つにまとまっています。職員の雰囲気の良いさは、きっと子供たちにも良い影響を与えるものと思います。

この3つのよさをこれからも大切にしながら、よりよい学校を目指していきたいと思っています。

保護者の皆様へのお願いです。私がこれまでの中学校勤務で感じてきたことですが、中学入学後に、学力の問題や不登校の問題、生徒指導上の問題などが顕在化することがあります。そのため、中学入学後を見据えた小学校段階での指導がとても重要であると感じています。例えば、「家庭学習の習慣をしっかり身に付けること」「基礎的な学力の定着をおろそかにしないこと」「早寝・早起き、朝ごはん、挨拶などの規則正しい生活習慣を身に付けること」「スマホなどの情報機器は、家庭内でルールを決めて使用すること」などを、御家庭でも大切にしていただけるとありがたいと思います。

最後に、私が校長として行う仕事は、勝小に関わる全ての人を幸せにすることです。子供たちはもちろん、保護者の皆様、地域の方々、そして職員の幸せを願って、校長も全力で頑張ります。

これから1年間、どうぞよろしくお願いいたします。